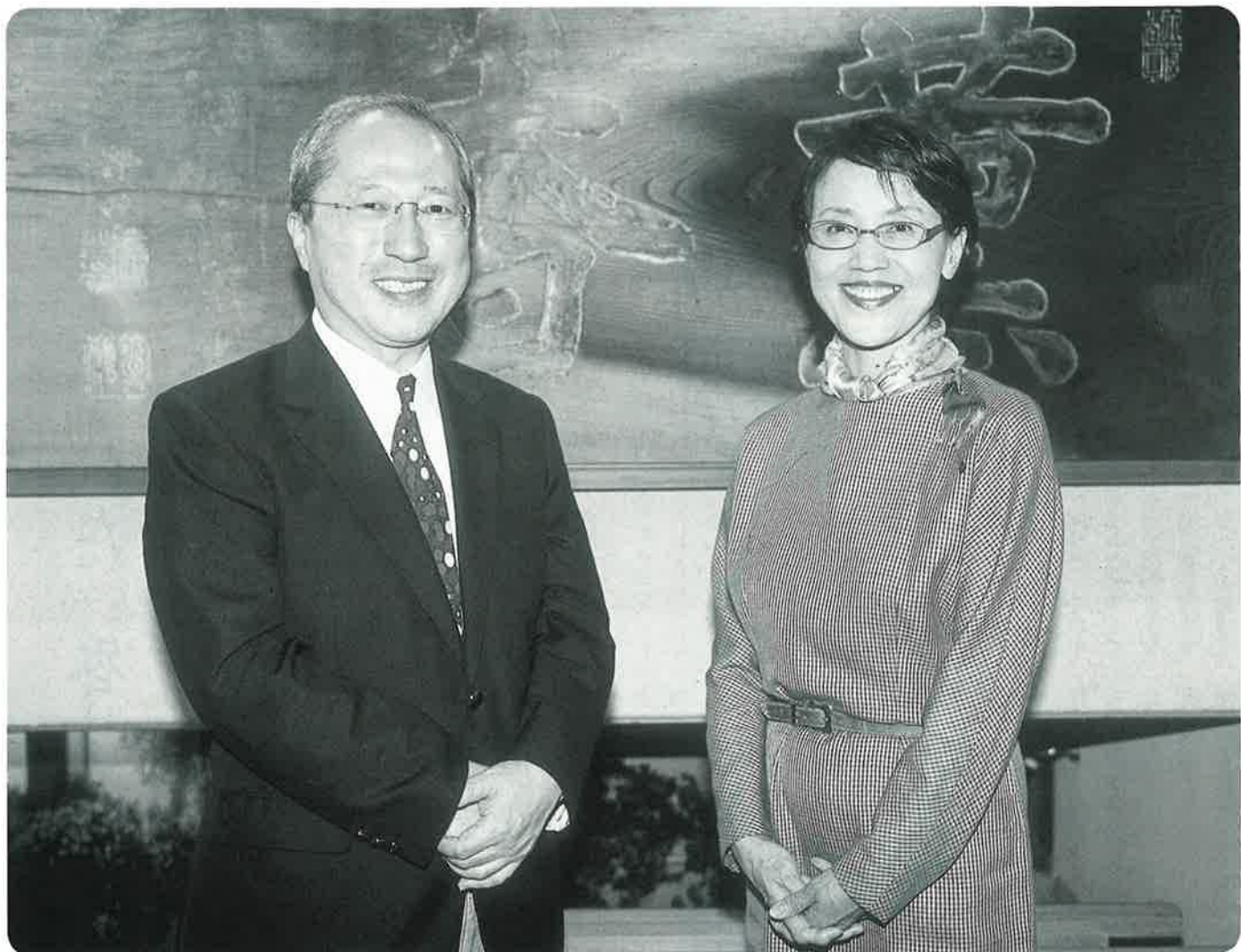


CO・OP

京都の生協

2007/January/No. 61
京都府生活協同組合連合会



京都ではぐくまれた“香り”の文化
～香はあまねく人びとに行きわたり、こころを温める～

Talk Talk トークトーク

株式会社 松栄堂 代表取締役社長 ^{はた} 畑 ^{まさたか} 正高さん
京都府生活協同組合連合会 会長理事 ^{こばやし} 小林 ^{ともこ} 智子

対談

TalkTalk

トークとーく



京都ではぐくまれた「香り」の文化 「香はあまねく人びとに行きわたり、こころを温める」

株式会社 松栄堂 代表取締役社長

畑 正高さん

京都府生活協同組合連合会 会長理事

小林 智子

ストレスでガチガチになったところが、心地よい香りのなかでゆるゆるとほぐれていく……。そんな経験はだれにもあることでしょう。「においは光のように直進性をもたないばかりに、あまねく人びとに行きわたるといふ特質的な能力を持っている。その歴史と可能性についてうかがいました。

深くてゆたかな「お香」の世界

小林 香りは、そのにおいをか

ことのない世界ですね。

いだとたん過去の一場面がよみがえったり、あるいは気持ちがあらいだり、逆に高ぶったりと、形はないのに、ふわりと心のなかに入り込んで来ます。とても不思議ですね。

小林 きょうは、その「深くてゆたかなお香の世界」を教えてください。先ほど香房を見学させていただきました。お香といっても、いろいろな種類があるんですね。

畑 嗅覚に直接働きかけるもの

畑

ではありますが、同時に、その小さな扉の奥にはとても深くてゆたかな世界が広がっているような気がします。ですから、長年携わっている私どもでも、なかなか飽きる

お線香のように直接火をつけるタイプ、香木や練香などのように間接的に熱を加えるタイプ、におい袋のように常温で香るタイプなどがあります。

C/O/N/T/E/N/T/S

トークとーく対談

京都ではぐくまれた「香り」の文化	2
2006年近畿合同防災訓練おこなわれる	7
生協法——全面的な見直し検討がすすんでいます	8
実効ある消費者団体訴訟制度の施行にむけて	9
第13回京都府生協大会	
「2006・京都・たべるたいせつ」フォーラム	10
「京都の生協活動への功労者表彰式」開催	10
日本生協連主催	
「たべる、たいせつフェスティバル2006」	11

会員生協 NOW® 京都府庁生活協同組合

成房智治理事長をたずねて

TOPICS

京都府商工部との定期懇談会	
京都商工会議所と懇談会を開催	
京都府生協・理事長懇談会を開催	
第6回京都府協同組合職員体験・交流学校	
KYOのあけぼのフェスティバルにワークショップで参加	

京都府勤労者健康スポーツフェスティバルに出店	
「戦後史」をテーマに平和・憲法学習会	
大学生協「Peace Now! 舞鶴」	
第2回食の安心・安全に関する意見交換会	
「第1回関西留学生体育祭」	
京都環境フェスティバル2006	

おもな行事のお知らせ	16
探訪 立命館生協の朱雀キャンパス店	16



株式会社 松栄堂 代表取締役社長

畑 正高さん

小林 そうすると「聞香」というのは？

畑 熱灰の上に銀葉（雲母の小片）をのせて間接的に香木をたたくのですが、聞香の場合、部屋全体に香りをただよわせるのではなく、香炉を掌中におさめ、そこからたちの

ぼる香りを楽しみます。

小林 お香は「みやびやかな京文化」というイメージがありますが、原料はほとんどが海外産だそうですね。

畑 香の原料は数十種類ありますが、そのほとんどは現在も東南

アジアや中国、インドからの輸入に頼っています。お米やお茶は、お香と同様にもとは外来のものです。これらにかんしては国内での栽培が可能になったために「日常茶飯事」という言葉が生まれるぐらい日本になじみました。

長い歳月と自然がつくりだす香木

小林 どのようなものがお香の原料になるのでしょうか。

畑 お香の原料は、香木・植物

性の香料・動物性の香料に大別されます。香木は沈香と白檀。植物性には桂皮や丁子など、動物性には貝香などがあります。

小林 高級品として有名な「伽羅」も香木の種類ですか。

畑 そうです。伽羅は、沈香のなかでもっとも品位の高い香木です。沈香は、樹脂が木質部分に凝結し、その木が倒れて、土中で熟成し

たものです。白檀は、インド・インドネシア・マレーシアなどが産地です。

小林 沈香は長い歳月と自然がつくりあげるのでですね。そうすると、森林伐採や自然破壊は大敵でしょう？

畑 人間の活動がアクティブに

和様文化として醸成した「お香」

小林 もともと日本に香料を伝えるのは中国の人たちですか。

畑 およそ6世紀ごろ、飛鳥時代に隋から、仏教とともに宗教用具や薬として伝わったといわれています。当時の人びとにとつて香料は、水に入れておくと虫がつかないとか、口にくくると頭痛が消えるといった、それこそミラクルパワーを秘めたものだったようです。

小林 平安時代の『源氏物語』には、好きな香りを装束にたきしめる貴族たちのようすが出てきますね。

畑 最初は教えられたとおりに使っていたけれど、たとえば「高温多湿の日本の夏に、この香りはちょっとしんどいなあ」ということになったんでしょうね。それでいろいろ工夫しているうちに「生活の彩りとしてのお香」の魅力が広がったの



京都府生活協同組合連合会 会長理事

小林 智子

※ワシントン条約

正式名称は「絶滅のおそれのある野生動物種の国際取引に関する条約」。乱獲で種の存続が脅かされることのないよう、経済的な国際取引の対象となる野生動物物種について規制を定めている。1975年発効。日本が締約国になったのは1980年。



だろうと思います。

小林 そういえば「かな」も、中国から伝わった「漢字」という素材をもとに日本でつくりました。かな文字もお香も、よりくらしやすくするための工夫から生まれたんですね。

畑 漢字は、もともと日本にあった話し言葉とは全然違うから、使っているうちにだんだん違和感が出てきたのでしょうかね。

日本でそういう工夫が重ねられていくあいだに、中国は隋から唐になり、唐の都・長安や洛陽が栄えます。それを見たわたしたちの祖先は、平安京をつくることにしました。遣隋

使派遣から約200年後のことで、す。『源氏物語』が書かれたのはさらに200年後ですから、じつに400年もの間、隋や唐の文化を学びつつ、この国の気候風土のなかで独自の美意識を育て、和様文化を醸成する努力を重ねたわけですね。

小林 その結果、かな文字が生まれ、和歌を詠み、衣裳や部屋に香をたきしめるといった文化が生まれたんですね。

畑 そうですね。もちろん、そんなことができたのは貴族というごく限られた人たちだけですが。それに、香の場合、素材が足りないので現実的にアレンジメントせざる

をえなかったという事情もあったと思います。

たとえば春の香りなら、貴族たちは、手元にある材料で工夫して、家のレシビに従い、梅花を主題にして香りをつくりました。なぜなら梅は唐から渡来した植物で、植えるのも貴人の屋敷の庭先などに限られるという、特別な存在だったからです。

それに、まだ寒いときにいち早く馥郁とした香りをただよわせ、春の到来を告げてくれる可憐な花ですから、それを表現できるということは、すなわち「唐様の教養と和様の繊細な季節感を身につけた人」のあかしだったのです。

戦乱の世に、芸術に昇華した「お香」——香道の確立

小林 平安時代は、ごく一部の貴族たちとはいえ、生活のなかで香りを楽しんでいたんですね。それが「香道」といわれるようになったのはいつごろですか。

畑 15世紀に、足利義政が東山に山荘（東山慈照寺、現在の銀閣寺）をつくってからです。この時代の京都是、応仁の乱で灰じんに帰し、

武家は自分の領地に帰り、公家や僧侶も彼らを頼って京都を離れられた。京都に残ったのは、相次ぐ戦乱のなかで命のはかなさを嫌というほ

ど見せつけられた人びとです。

彼らは、公卿・僧侶・町衆・武家・遊芸者といった身分の区別なく東山の山荘に寄り合い、お互いの専門性を発揮して、一瞬の出会いをかがえのないものにしようとしていました。そこでそれぞれの専門、つまり華道や茶道や香道や連歌といった文化が花開いたのです。

小林 具体的にはどんな人たちが集まったんですか。

畑 お茶の扱いにたけた村田珠光、香りを的確に語る志野宗信、古

今集を朗々とうたう三條西実隆、立

華の池坊…、こういう文化人が東山のサロンにつどい、華道や香道や茶道の確立に協力し合ったようです。

小林 さまざまな階層の人たちが、明日の命も保障されないようなくらしのなかで、お互いに出会えたことを喜び、その出会いの価値を高めようとした。その結果、現代にまでつづく芸術の基礎が築かれたんですね。

畑 明日の命もさだかでない時代だからこそ、楽しみから芸術へと





昇華したんでしょうね。その意味では、とても知的な営みだったと思います。

ただ、お香は、いったん火にかけて使い切ってしまうと、次に香木が

輸入され手元に届くまで待たねばなりませんから、おのずとある程度の人数が集まって楽しむようになりました。いいかえれば、とてもおおらかな寄り合い文化、広間の文化です

社会性のある企業をめざして

小林 以前、池坊由紀さんと対談させていただいたとき、「ただ守るだけでは500年もつづかなかつた

と思う。伝統を守るには、時代の動きを見すえ、社会の要請を受けとめ、つねにみずから変革しつづける姿勢が必要だ」とおっしゃっていました。「伝統」ただひたすら守りつづける」と考えがちですが、そうではないんですね。

畑 じつは伝統文化の分野にいる人間は、私もふくめて、すごく革新的なんですよ(笑)。

私たちは、1枚の紙のようなもので、「伝統と革新」という裏表があつてはじめて存在するのだと思つています。

たとえば鎌倉幕府を倒して京都に入ってきた武士たちは、それまでではごくまれた価値観をいっさい気にせず、新しい生きざまを具現化しました。この人たちのことを「婆娑羅」といいますが、私は、彼らは「自分の感性や価値観だけで生

きる」という意味で「新人類」だと思つています。

でも、ひとつの価値観や生き方が「伝統」にまで昇華するには、それがどれだけ社会性をもっているかが問われるのではないのでしょうか。いま、日本でも京都でも、自分の価値基準と経済的な勢いだけで好き勝手にふるまう人がいますが、おそらくそれだけでは次代の担い手にはなれないだろうと思つています。

小林 変えていくには、じつは重



から、江戸時代には「源氏香」(※)を代表とするさまざまな組香が生まれました。

い責任がともなうのですね。

畑 そう思います。私もつねづね、伝統のなかで新しいものに挑戦しつつ、その責任の重さを忘れないように、独りよがりや空回りにならないように、と思つています。

おだやかな五感のバランスを取り戻したい

小林 いまは多くの情報があふれる一方で、自然の営みを感じにくくなりました。そんななか、とくに若い女性層のなかで、アロマテラピーに癒やしをもとめたり、精神的な充

実をめざして聞香をはじめの人がふえているそうです。こんなに科学が発達した現代でも、香木を人工的に

生産するのは不可能だそうですが、だからこそ、お香のなかに「自然」を感じとつていっているのではないのでしょうか。

畑 いまは、自分が足を運ばなくても多くの情報を入手でき、実際に手を触れなくても、バーチャル(仮想)の世界でいろいろ体験でき

※「源氏香」についての説明は、次ページ。



るようにになりました。でも、香りはデジタルワールドでは手に入りませんから、たとえ無意識にせよ、香のなかに「自然」を感じてらっしゃるのかもしれないね。

小林 「より速く、より効率的に、バーチャルですむものはバーチャルで」という風潮のなかで、私たちが協は、子どもたちに「たべる力」を通じて「生きる力」を身につけてほしいと思っています。「たべる」という行為は、食物連鎖の頂点に立つ人間にとって、他の生きものの「いのち」をもらうことを意味します。そこには自然の営みが深くかかわっています。

畑 それはとても大事なことだ

畑 正高さんのプロフィール

1954年京都市生まれ。同志社大学商学部卒業後、渡英。1977年松栄堂に入社。1998年代表取締役社長に就任する。社業に加え、地元京都での経済活動や環境省「かおり風景100選」選考委員などの公職、同志社女子大学非常勤講師、香道志野流松隠会理事などをつとめるほか、香文化普及のため国内外での講演・文化活動にも意欲的に取り組む。



と思います。最近、スローライフとかスローフードといわれますが、実際にどれだけの人が家でできちんと料理されたものを召し上がっているのでしょうか。とくに子どもたちは、食べ物にも人の態度にも、あたたかさをもとめていると思います。

私が気になるのは、子どもの食の問題が家庭の責任のみに帰結しがちだという点ですね。遠足にコンビニ弁当を持ってくる子がいるのは、それなりの社会背景があつてのことです。ですから、その家庭だけの責任にしないで、たとえば、みんなで飯ごう炊さんを楽しむような企画を考えたらいいと思っんです。

小林 それはいいですね。そうです

れば食事づくりからたべることまで、五感を使って体験できます。

畑 そう、いまこそ五感が大事だと思いますね。情報過多の現代だからこそ、視覚・聴覚のみにかたよらず、祖先がはぐくんできた嗅覚・味覚・触覚もふくめた五感のおだやかなバランスを取り戻すことが大切だと思いますし、その意味でも、香りを扱う子どもの責任と役割は大きいと思っています。

小林 お香の香りも、食べ物のいいにおいも、私たちの気持ちをあたたくしてくれくれますものね。今日はつきないお話をありがとうございます。

(写真撮影・有田知行)

図1・源氏香の図全体

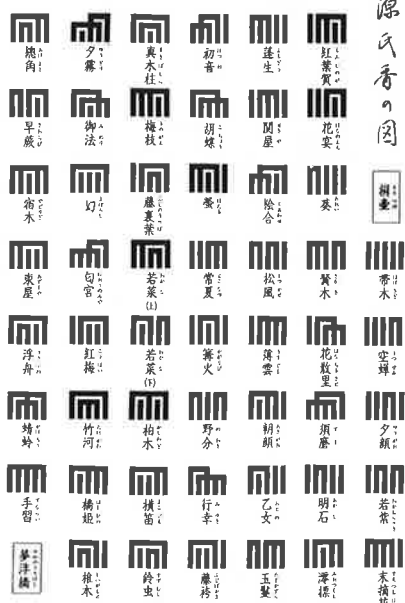


図2・源氏香の図の「紅葉賀」



※源氏香

「源氏香」とは、組香(数種の香りを組み合わせさせて鑑賞しつづ、その香りを聞き分ける香遊び)の一種で、5つの香りが出できた順番と異同を、縦線と横線で示したのが「源氏香の図」(※図1)。香が出てきたパターンごとに「源氏物語」全54帖のうち「桐壺」と「夢浮橋」を除く52帖の巻名を付し、参加者は香りの異同をこの図と「源氏物語」の巻名で答える。

「源氏香の図」は、そのデザイン性の高さから、建築や和服の柄、家紋や和菓子などにも独自に使われている。泉鏡花は、尾崎紅葉を師と仰ぎ、「紅葉賀」(※図2)を机の縁や自分の全集の表紙、自宅の電灯のかさから墓石に至るまで用いたという。

2006年10月25日、近畿合同防災訓練おこなわれる

京都府生協連とJAグループは応急支援物資の調達・搬送訓練に参加

2006年度京都府総合防災訓練は、近畿府県合同防災訓練として10月25日、桂川緑地久我橋東詰公園（伏見区）を会場に実働訓練がおこなわれました。合同

訓練の目的は、近畿2府7県の広域応援体制を確立し、大規模災害に対応できる広域的な防災体制の充実強化を図ることにあります。実働訓練に先立ち、10月17



子どもたちから山田啓二京都府知事にお茶をわたしました

■京都市でM7.5の地震発生を想定して訓練

10月25日、「京都市を震源とするマグニチュード7.5の直下型地震（花折断層地震）が発生し、京都市で震度7を観測」という想定のもと実働訓練がおこなわれました。近畿府県合同訓練のため、当日は他府県から消防車をはじめ、たくさんの方が参加され、実際に災害が発生したかのような大規模な訓練となりました。

「応急対策物資協定」にもとづき、応急支援物資の調達・搬送のための訓練にJAグループとともに参加しました。京都生協はじめ、府庁生協などの組合員・役員27人が参加して、JAグループのみなさん（15人）といっしょに、応急支援物資の牛乳・お茶（200ml 各500本）を会場で配りました。

12人が参加しました。参加者から「実態に応じた現実的な訓練で、ボランティア活動のイメージがつかめた」と好評でした。

練の目的と計画について、「伏見消防署救急係長・出店知之さんから「緊急救命の基本について」、京都府社会福祉協議会地域福祉・ボランティア振興課長・土田昭一さんから「災害ボランティア活動の基本について」お話しいただきました。充実した内容の学習会となり、参加者のみなさんから「とてもためになった」「おもしろかった」「ボランティア活動のイメージがわいた」などの声がよせられました。

■大規模災害にたいする広域応援体制の確立・強化は生協でも課題

また今回はじめて、京都府災害ボランティアセンターの現地ボランティアセンター立上げと運用訓練に、生協とJAの有志

「事前に地域防災学習会を開催
実働訓練に先立ち、10月16日に、京都生協伏見北・伏見西・南の3行政区委員会と生協連の共催で「伏見地域防災学習会」をひらき、29人が参加しました。京都府防災室防災担当・上井圭一郎さんから「06年度防災訓

練の目的と計画について、「伏見消防署救急係長・出店知之さんから「緊急救命の基本について」、京都府社会福祉協議会地域福祉・ボランティア振興課長・土田昭一さんから「災害ボランティア活動の基本について」お話しいただきました。充実した内容の学習会となり、参加者のみなさんから「とてもためになった」「おもしろかった」「ボランティア活動のイメージがわいた」などの声がよせられました。

大規模災害にたいする広域応援体制の確立・強化については、近畿府県内の生協においても重要な課題のひとつで、06年に関西地連大規模災害対策研究会が発足しました。8月に第1回公開研究会がおこなわれ、第2回公開研究会が2007年1月に開催される予定です。



訓練に参加されたみなさん。おそろいのレスキューベストが目されました



「災害ボランティア」として訓練に参加したみなさん



支援物資を積んだ京都生協とJAのトラックが入場



応急支援物資（お茶と牛乳）を配りました



ロールプレイング型の図上訓練がおこなわれました（10月17日）



伏見地域防災学習会。AEDの使い方や心臓マッサージの仕方も学びました（10月16日）

生協法——全面的な見直し検討がすすんでいます

社会の変化や生協の社会的役割に見合った法改正へ

厚生労働省は、2006年7月、「生協制度見直し検討会」を設置して、生協制度の総合的な見直し検討を開始しました。検討の成案がえられれば、2007年の次期通常国会に生協法改正案が提出される見通しです。

生協法(消費生活協同組合法。厚生労働省所管)は、1948年の制定以降、抜本的改正がお

こなわれてきませんでした。このため、法と現状とのあいだに大きなズレが生じており、60年にわたる社会の変化や生協の社会的役割の増大に見合った法改正にむけて、急ピッチで作業がすすめられています。

生協法の見直しがもめられるようになってきた背景として、以下があげられます。

●組織・運営(ガバナンス)制度の見直しの必要性

り、今日の事業規模にふさわしい契約者保護のあり方について、法的にも明記し、経営実態の開示をつよめて透明性を高め、社会的責任をより明確にすることが必要になっています。

現行法は、法制定当時の町内会単位のような規模の生協を想定した内容になっています(上記写真を参照)。

●共済事業関連制度の整備

ここ数年、共済事業にかかわる法制度の整備がすすんできています。農業協同組合、中小企業等協同組合、水産業協同組合などの分野で、共済関連規定の改正がすすんでいます。生協においても、共済事業の規模が大きくなってきてお

十万人、事業高で数百億円をこえる生協がいくつも存在するようになってきました。生協として組合員が主体となった運営を確保するうえで、改善すべき点が多くなっています。

●県域規制や員外利用規制の見直しも

日本生協連では、2005年に総合的な「生協法改正要求案」

らの改正要求事項についても、厚生労働省の検討会の場で取り上げられ、検討がすすめられています。

●「生協制度の見直し」について(案)「案がまとまり、パブリック・コメントへ

2006年11月22日、検討会で「生協制度の見直しについて(案)」案がまとめられました。パブリック・コメントをうけて、結論が取りまとめられ、次期通常国会に生協法改正案が提出される見通しです。

この機会に、時代の変化をふまえ、生協によせられている社会の信頼と期待にこたえ、社会的責任を十二分にはたしうる生協制度の構築にむけ、生協法の全面的な見直しがなされるよう、期待がよせられています。



戦後すぐのころの生協。町内会生協(右)と工場内生協売店(下)



組合員の相互扶助組織である生協。組合員の意思を反映した総代会

実効ある消費者団体訴訟制度の施行にむけて

—消費者被害の拡大防止、消費者の権利の確立・くらしの安心を—

京都消費者契約ネットワーク、消費者支援機構関西が内閣府に意見を提出

消費者契約法の改正が2006年度通常国会において可決され、消費者団体訴訟制度が成立、2007年6月から施行されます。その施行規則や「適格消費者団体」の認定、監督等にかかるガイドラインの策定作業が内閣府ですすめられています。これをうけて、制度が有効に機能し、「適格消費者団体」の社会的な役割がはたしやすいようにしていくために、専門家や消費者団体から、意見を提出しています。

「NPO法人京都消費者契約ネットワーク」(京都府生協連も参加)は、国や地方公共団体が保有する消費者被害・相談情報、「適格消費者団体」に有効に提供されることが、被害の

拡大防止・不当な契約や勧誘行為の差し止めにつながるものがあると指摘。国民生活センターが管理する全国消費者相談情報システムからの情報提供にかぎらずに、地方公共団体が有する消費生活相談にかんする詳細な情報を「適格消費者団体」に提供できるようにすべきであると主張しています。

「NPO法人消費者支援機構関西」(京都府生協連も参加)も、前記の点とともに、「適格消費者団体」の理事構成において、弁護士・司法書士、消費者団体関係者の参加が制約されることのないようにすべきであるとの意見を提出しています。

消費者支援機構関西の活動から

○2006年9月11日、近畿2府5県の消費者行政担当との



9月11日 消費者行政懇談会が開催されました

懇談会を大阪府消費生活センターで開催しました。消費者契約法改正状況、消費者支援機構関西における消費者被害事例の検討と事業者への申し入れ活動などの取組み、行政での消費生活相談の状況などについて交流しました。

○問題があると思われる事業者について、事例の検討や事業者への問い合わせの活動を推進しました。検討グループは、大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良で活動をすすめています。

○「賃貸住宅契約110番」活動(10月28日)、事業者向けセミナー(11月16日)を実施しました。

京都消費者契約ネットワークの活動から

○問題があると思われる事業者について、複数の検討グループが並行して活動をすすめるとともに、事業者とのやりとりをすすめています。

○「訪問販売・電話勧誘販売110番」活動をおこないました(11月18日)。問題があると思われる相談がよせられました。



12月2日にシンポジウムが開かれました

○シンポジウム「消費者団体訴訟制度で、賃貸アパート・マンション契約はどう変わるか」を開催しました(12月2日)。京都司法書士会による寸劇、「建物賃貸借における契約の問題点」「消費者団体訴訟制度」についての報告につづいて、パネルディスカッションで活発な議論をおこない、参加した消費者、事業者、法律専門家などの認識を深めました。

「たべるたいせつ」フォーラム 「学する—」をテーマに開催

2006年11月8日、キャンパスプラザ京都(下京区)で、「2006・京都・たべるたいせつ」フォーラム(第13回京都府生協大会)を開催。ことしは「食と健康—肥満を科学する—」をテーマ

マに食生活のあり方を考えるフォーラムとなり、約2000人が参加しました。
後援：農林水産省近畿農政局、京都府、J A京都中央会、(社)京のふるさと産品価格流通安定協会、(財)生協総合研究所



小林智子会長理事のあいさつ

「2006・京都・たべるたいせつ」フォーラムは、京都府生協連・鎌部千津子理事の司会のもと、小林智子会長理事の開催あいさつではじまり、京都府商工部消費生活室 但馬幸伸室長より、京都府山田啓二知事のご



来賓あいさつをされる京都府商工部消費生活室 但馬幸伸室長

祝辞のご披露をいただきました。
つづいて、寸劇「悪徳商法にご用心」を発表。小峰耕二専務、高田艶子理事、京都生協・松井静二さんがそれぞれの役を演じ、廣瀬佳代理事がナレーターをつとめました。
「試用期間トラブル編」と「ヤミ金融編」があり、正解についてクイズ式で参加者に手を上げてもらい、楽しく学びあうことができました。な



「試用期間トラブル編」～ほとんどのみなさん正解でした



寸劇「悪徳商法にご用心」

かでもヤミ金融編の正解者はほんのわずかしかなかった。あらためて全体のおどろきとなりました。参加者からは、「ヤミ金融への理解がないから日本でヤミ金融がはびこるのでは」との感想も寄せられました。

「京都の生協活動への功労者表彰式」開催

2006年11月8日、ハトヤ瑞鳳閣(下京区)で「2006年度京都の生協活動への功労者表彰式」を開催しました。

京都府生協連の表彰制度にもとづき毎年おこなわれているもので、ことしは各会員生協から22名のみなさんが推薦されました。表彰式当日は、京都生協の藤野晃さんをはじめ9人の功労者のみなさんが出席され、小林智子会長理事より表彰状と記念品が授与されました。平信行副会長理事(京大生協専務理事)、沼澤明夫常任理事(大学生協京都事業連合専務理事)、田中弘理事(京都医療生協専務理事)も同席しました。



小林会長を囲んで功労者のみなさんと記念撮影

講演 「肥満を科学する——食べたいけどやせたい・やせたいけど食べたい」

講演は、肥満学の専門家、吉田俊秀先生（京都市立病院糖尿病・代謝内科部長／京都府立医科大学臨床教授）を講師におむかえして、「肥満を科学する」食べたいけどやせたい・やせたいけど食べたい」と題してお話しいただきました。

先生はこれまで5000人をこえる肥満患者の治療をされています。肥満が合併症（糖尿病や高血圧、高脂血症など）を引き起こす要因となる脂肪細胞の働きや肥満になりやすい遺伝子についてもふれられたほか、いま話題のメタボリックシンドロ



吉田俊秀先生

ームなどについてもわかりやすく解説されました。「5〜10%の減量なら3ヵ月でできるし、それで合併症は治ることが多い」、「満腹感を得るため、毎食前にキヤベツなどの生野菜を大量に10分かけてかむ」など、健康にさせるための方法（※表参照）を紹介されました。また、ストレスが過食の原因になることを認識して、それを取り除く努力や工夫をすることの大切さも指摘されました。

講演後、たくさんの方から質問が出され、関心の高さをうかがわれました。



熱心に聞き入るみなさん

健康的に痩せるために

- 1) 食事療法：①砂糖は止め、油類は極力減らす
②蛋白質70g（牛乳1本、卵1個、魚80g、肉80g、豆腐1/2丁）+果実2個+米飯2/3杯×3回
③食前に生野菜を大量に食べる
- 2) 運動療法：1日3回、食後30分後より30分間歩く（1日1万歩（=300kcal）を目標）
- 3) 行動療法：①どか食いはよくない（1日3回に分けて食べる）
②早食いはよくない（食事時間は20〜30分かけて食べる）
③夜8時以降は食べない（生野菜と水は許可）

※当日配布資料から



「日本人が一番やせるダイエット」（吉田俊秀著 マキノ出版）※イラストは、本の帯より

日本生協連主催
「たべる、たいせつフェスティバル2006」、2日間
で2万人がつどう

11月18〜19日、日本生協連主催「たべる、たいせつフェスティバル2006」が、兵庫県・神戸市・京都生協など近畿9生協・1事業連合・2府県連の共催、内閣府等の後援で、神戸国際展示場にて開催されました。参加団体は110を数え、「たべる、たいせつ」をテーマに、多彩な食のイベント・活動の交流がおこなわれました。2日間で親子連れなど2万人をこえる参加者でにぎわいました。スペシャルトークとして18日には海老名香葉子さん、19日には星野仙一さんをお迎えし、注目を集めました。

京都府生協連では18日にバス2台をつらね、70人が参加して、楽しく学習してきました。



「たべる、たいせつとは」のパネルディスカッションには、京都府立大学の太谷真美子先生、京大生協の友藤弘子さんも参加



京都府庁

京都府庁生活協同組合・成房智治理事長をたずねて

京都府庁に生協があつてよかつたといわれるようにがんばりたい!

京都府庁生活協同組合（以下、府庁生協と略します）は、京都府生協連18会員のなかで唯一の職域生協です。今回は、府庁生協の成房智治理事長をたずねました。成房理事長は2003年から京都生協の有識理事にも就任されています。成房理事長から、府庁生協の事業や課題、理事長としての抱負などについてお話をうかがいました。小川正常任理事（総括）にも同席いただきました。

理事長になって5年

小林 理事長になられて何年になりますか？

成房 ことして5年目です。

小林 それまで府庁生協とはどんなかわかりがありましたか？



成房智治理事長

成房 府庁生協ができたのが1972（昭和47）年1月でした。ちょうどそのころ、税理士の資格をとりたてのころで、監事になるようないわれ、第2期と第3期の4年間、監事をやりました。当時は規模も小さく、購買店舗と食堂、それに巡回販売車があるだけでした。でも、まわりの関心は高く、生協内には熱意があふれていましたね。

小林 自分たちでつくっていいこうという...。

成房 そうです。いろいろ失敗や混乱はありましたが、活気に満ちていました。4年間監事をやってから生協の役職からは離れていましたが、京都府をいったん退職した後、府の監査委員をつとめておりましたとき、

任期4年の終わりごろに生協の理事長をやつてほしいといわれたのです。自分では、任期が終わつたら税理士事務所をやるつもりでしたが、自分のもつていく知識が少しでも生かさればと思ひ、理事長を引き受けました。

職域生協としての府庁生協の役割と特徴

小林 組合員はどのくらいいますか？

成房 いま1万人を少しこえています。組織率でいいますと、現役の府職員では全体の約90%が組合員です。本庁職員の95%、北部は90%、南部はスパーなども多いのでやや低く80%という状況です。

小林 職域生協としての府庁



小川正常任理事（総括）

生協の役割は？

成房 府庁職員の福利厚生とくらしをささえる役割をになっています。

小林 事業にはどんなものがありますか？

成房 本庁内には食堂・レストラン、購買店舗があります。その他に、国内外の旅行事業、イベントやコンサート、シネマなどのチケットを扱うサービス事業、京都生協との連携で「コープ葬クオレ」の利用もできるようになりました。

職域生協ですから、組合員の生協とのかかわりは、基本的に府の職員として勤務している

あいだけですが、かぎられた対象にたいして、どのように事業を広げていくかが課題です。また府内全域には出先機関が約120カ所あります。そこで働く人たちの要望にどうこたえるかということも大きな課題です。

アンケートから見えるきた組合員のくらしの変化

小林 最近、組合員のアンケート調査をされましたね。

成房 「組合員意向調査」といって、4年ごとに実施しています。前回は2001年にやつて、今回は2005年10月11月にかけて4回目をおこないました。70項目にもわたる細かいアンケート調査になりましたが、やはり組合員の生活意識も変わつてきています。

その変化は、昼食費のかけ方に特徴的にあつた。昼食にどの程度費用をかけていますか」の問いに、「500円以下」の回答が、01年では32%だったのにたいし、05年では56%と24ポイントもふえています。府職員の収入がふえていないことが、昼食費に如実に反映しています。また、今回の調査でわかつたもうひとつの特徴は、IT化がすすんでいることです。パソコンや携帯について、01年の調査では「もっている」が60〜70%でしたが、05年の調査ではともに

90%をこえました。

小林 収入は前年よりふえない。でも、デジタルカメラやパソコン、携帯はほしいし、必要。ほかに削るものがない。削れるものは食費ということで、昼食の価格にシビアになっているというところでしようか。

成房 そうですね。府庁生協にとって食堂はメイン事業のひとつですが、経営状態がきびしくなっています。今回の調査は、その背景をあきらかにしたいといえます。生活防衛の視点から弁当持参もふえています。そこで、生協も本庁購買店舗前で弁当の販売や市内出先機関で働く人のために弁当の配達をはじめました。配達弁当は、現在3コースを毎日1時間以内で回りきっています。こうした努力により、食堂利用の落ち込みをカバーしています。

府内全域の組合員に喜ばれる事業を

小林 新しい事業で喜ばれている事業がありますか。



小林会長理事



弁当販売には行列ができます

成房 これまで書籍販売は通常5%引で、年に3〜4回10%引をおこなっていましたが、あらたにインターネットで注文できる「本やタウン」をはじめました。これは一度登録すると、府内どこからでも、そしていつでもインターネットで10%引の利用ができるというものです。

小川 現在、月間で1000冊以上利用されるようになりました。1割引は組合員にとって大きな魅力です。

成房 そのほか家電量販店との提携による、これもインターネットを活用した家電製品のe-shop(イー・ショップ)もはじめたところです。

小川 府庁生協独自の組合員価格で斡旋するもので、組合員に喜んでもらっています。本庁でなくても利用・活用できる事業をおおいに広げていく必要があると思っています。その他、06年度からは4名から成る営業チームを編成し、生協のPRも

兼ね、北から南まで約1200の職場を月2回御用聞きにまわるようにしました。きめこまかい対応で注文も徐々にふえてきています。

組合員のくらしに役立つ府庁生協でありつづけたい!

小林 組合員の声を生かす事業活動ということですね。

成房 府庁生協のスローガンは、「組合員のくらしのあらゆる場面で役立つ府庁生協でありつづけたい」です。ですから、「府庁に生協があつてよかったといわれるようにがんばりたい!」といつも思っています。

小川 4年に1回の組合員意向調査のほか、日常的に組合員から要望をきく仕組みにはどんなものがありますか。

成房 規模は小さいですが、機会あるごとにアンケート調査は実施しています。そのほかに「ひとことカード」の常設や機関誌「くらしコープ」への投書などがあります。直接ナマの声を聞く手段としては、各職場で組合員のなかから「生協委員」になつてもらい、日ごろは生協の事業活動に協力してもらっていますが、その人たちからの意見・要望を聞く機会も設けています。「生協委員は人体の血液における酸素の役割。だから委員の活動がにぶると血液がにこり、生協活動も停滞する」ということで積極的な協力をお願いして

います。

小林 各職場の生協委員の役割はたいせつですね。

成房 事業体は赤字が出ては継続できません。赤字は出さない。そして、府職員は福利厚生の一翼をになっているんだ」という信念のもと、ここ4〜5年かろうじて収支トントンできています。これからも、保険、旅行、サービス事業や本庁にいたなくても利用できるインターネットの活用などで、本庁・出先機関の全組合員に満足していただけるように努力していきたいと思っています。

小林 「組合員になつていてよかった」「府庁に生協があつてよかった」といってもらえる府庁生協として発展されることをこころも期待しています。



臨時総代会を開催!

府庁生協では、11月29日に臨時総代会を開催。上半期の事業状況と下半期の重点課題について報告するとともに、講演とコープ商品の試食をおこないました。

今回の講演は、大和学園理事でラ・キャリアール副校長の仲田雅博さんから、「京都の食と味」と題して、たいへん有意義なお話を聞くことができました。



講師の仲田雅博さん

京都府庁生活協同組合

代表者/理事長:成房 智治 常任理事(総括):小川 正
所在地/京都市上京区下立売新町西入る 京都府庁内
☎075-441-7657
事業高/119,662(万円)
組合員数/10,081人
設立年月日/1972年1月25日
<http://hb3.seikyoku.ne.jp/home/fucho-coop/>

京都府職員の福利厚生事業をになうとともに、府民向け窓口サービスもおこなっている。平和・環境・健康・福祉をキーワードにしなが、事業展開をはかっている。全国の都道府県の県庁生協との連携・交流を強めている。

京都府商工部との定期懇談会

2006年8月9日、京都府公館で京都府商工部と京都府生協連との定期懇談会が開催されました。

京都府からは黄瀬謙治商工部長、但馬幸伸消費生活室長、藤谷博司副室長、厨子義則専門員が出席。京都府生協連からは小林智子会長理事、平信行副会長理事、小峰耕二専務理事、佐藤京子常任理事のほか、事務局が出席しました。

2006年度の重点課題について、行政・生協の双方から報告があったのち、消費者団体訴訟制度、生協法改正などをめぐって、意見交換しました。



黄瀬謙治商工部長

京都商工会議所と懇談会を開催

2006年8月22日、京都商工会議所3階役員室にて、懇談会を開催しました。

京都商工会議所からは、小堀脩専務理事、中小企業経営相談センター・坂口俊一所長、和田



小堀脩専務理事

政昭副所長、西田敏光課長が出席され、京都府生協連からは、小林智子会長理事、小峰耕二専務理事、小川正常任理事、沼澤明夫常任理事、坂本茂事務局長、牧野内孝子事務局次長が出席しました。

京都商工会議所から、①京都の地域経済の動きや特徴・中小企業の状況や課題 ②今年度の京都商工会議所の取組みや事業について報告いただきました。京都府生協連からは、①生協事業の特徴（地域生協、大学生協）②「食の安全」「消費者政策」等の取組み ③生協法改正課題について報告しました。

生協法改正についても、生協活動の規制等を見直すことの必要性などについて交流しました。こんごとも、たがいの事業の連携も視野において懇談会を開催していくことにしました。

京都府生協・理事長懇談会を開催

今年度の懇談会は日本生協連の「生協法改正要求案」を学び意見交換するとともに、会員生協の理事長・専務のみなさんの日ごろの問題意識や、会員生協

の2006年度の活動課題等を交流しあう場として、2006年8月30日、コープイン京都で開催しました。

「生協法改正をめぐる状況と日本生協連の生協法改正要求案について」と題して、日本生協連常任理事・門脇馨氏（京都生協専務理事）が報告。現行法の改善すべき点などについて情報交換しました。



報告する門脇馨日本生協連常任理事（京都生協専務理事）

第6回京都府協同組合職員体験・交流学校

2006年9月13〜14日、京都市内で京都府協同組合職員体験・交流学校が開催されました。

主催は、JA中央会、森連、漁連、生協連で構成する京都府協同組合連絡協議会。京都府内の協同組合組織に働く職員の共育と成長を目的として、2000年度より開催されています。

今回は「生協の共同購入事業と支部職員の仕事を学ぶ」をテーマに、物流センターの見学、共同購入の仕組みの講義、配達車両への添乗体験などをおこない、各協同組合から32人が参加しました。



我喜屋物流センター長が説明

KYOのあけぼのフェスティバルにワークショップで参加



講師の登丸あすかさん

2006年10月14日、KYOのあけぼのフェスティバルが京都テルサで開催されました。

京都府生協連男女共同参画委員会は、14日午後、「男女共同参画ーわたしの立場からVIー」テレビCMとわたしたち〜ジェンダーの視点で見直してみよう〜」のワークショップで参加しました。講師に登丸あすかさん（FCTメディア・リテラシー研究所理事／京

京都府勤労者健康スポーツフェスティバルに出店

2006年10月15日、丹波自然運動公園で、京都府勤労者健康スポーツフェスティバルがおこなわれました。京都労働者福祉協議会主催によるもので、京都府生協連は昨年につづいて、

都学園大学・帝塚山学院大学非常勤講師）をむかえ、飲料のテレビCMを素材にメディア・リテラシーの実践をワークショップで学びました。参加者からは「それぞれのCMにいろいろなメッセージが含まれていることが、グループワークで掘り下げることができた」「メディア・リテラシーという言葉を知りました。むずかしかったけれど、実際にやってみると楽しかった」「会の持ち方がうまかった。講義、ワークショップによる分析、グループ討議、発表とゆたかにできた」などの感想が寄せられました。



あっという間に売れた温泉卵入り牛丼（300円）

(株) ナカデケイランの協力で、温泉卵入り牛丼とおにぎりの模擬店を出店しました。

「戦後史」をテーマに
平和・憲法学習会

2006年11月10日、神奈川県特任教授・一橋大学名誉教授・中村政則先生をむかえ、「戦後史から見えてくるもの」をテーマに、平和と憲法を考える学習会を開催し、33人が参加しました。

2005年に出版され、ベストセラーとなっている同氏の岩波新書『戦後史』を読んで参加したという人も多く、会員生協理事・監事だけでなく、元役職員、研究者、平和活動に取り組んでいる方など、幅広い出席となりました。

「終わった戦後と終わらない戦後」という指摘に、うなずく人も多く見られました。



講師の中村政則先生

大学生協が
「Peace Now! 舞鶴」



「浮島丸殉難追悼の碑」の前にて

2006年11月18〜19日、大学生協京滋・奈良地域センター主催の「Peace Now」(ピースノウ)！舞鶴に7会員18名が参加しました。

1日目は大江山ニッケル鉱山の視察。2日目は五老ヶ岳から舞鶴湾を眺め、いまなお島の下に火薬庫があることや浮島丸事件にかんしても学びました。引揚記念館では、シベリア抑留により、海外での生活を余儀なくされた日本人の実態などを知りました。

参加者からは「知らないことが多すぎる」「もっと勉強したい」という声が多くあがりました。

第2回 食の安心・安全に
関する消費者団体等との
意見交換会

2006年11月21日、「第2回食の安心・安全に関する消費者団体等との意見交換会」が京都府食の安心・安全プロジェクト主催で開催されました。2回目となる今回は、生産現場におもむき、食の安心・安全を考えることを目的に実施されました。



新丹波黒豆をさやからだして見せていただきました

京丹波町営の「京都・丹波食彩の工房」では、農産加工品や乳製品、肉製品などの手づくり実習体験の説明を聞き、周辺の野菜ほ場では黒豆オーナーナール学校、野菜づくり教室など、農業体験の様子の説明をうけました。亀岡にある京都府農業総合研究所のほ場では、天敵を使った害虫駆除の研究など、最新の農業研究について説明をうけ、中身の濃い意見交換会となりました。

京都府生協連からは、廣瀬佳代理事、坂本茂事務局長、牧野

内孝子事務局次長、川端浩子事務局担当が参加しました。

京都府生協連は、11月に、「07〜09年度京都府食の安心・安全行動計画中間案」「京都府食育推計画中間案」にたいしてパブリック・コメントを提出しました。

「第1回関西留学生体育祭」
大成功！

2006年12月2日、長岡京市スポーツセンターにおいて、留学生と日本人学生がつどう「第1回関西留学生体育祭」が開催され、15大学260人が心地よい汗を流しました。

留学生同士がスポーツを通じて友情をはぐくもうと、立命館大学3回生のチュウ・エイメイ君ら留学生が中心になって準備がすすめられました。独自のネットワークを活かして、競技種目のバスケットボール、サッカー、バドミントン、卓球のチームの組織づくりに励みつつ、府市など行政関係者への協力依頼やマスコミの後援依頼、大学生



卓球の試合

協や大学生協京滋・奈良地域センターに協賛を依頼しながら大奮闘しました。

京都府生協連も協賛し、小峰耕二専務理事が来賓参加しました。

京都環境フェスティバル
2006



京都府生協連のブース

12月9〜10日、パルスプラザ(伏見区)で開かれ、約2万7000人が参加しました。京都府

などの主催で府民の環境意識の高揚や環境行動の実践につなげることを目的に毎年開催されているものです。

京都府生協連は、大ブースで会員の京都生協と京大生協が共同出展したほか、グリーン購入ゾーンで環境に配慮した、芯なし、幅の短いトイレトペーパーを紹介しました。京大生協が出展した自転車発電機は、試乗者が殺到する人気ぶりでした。コアノンロールの数当てをふくむ環境クイズも好評で、ブース内は多くの人たちでにぎわいました。

おもな行事のお知らせ

2007年新春交歓会

主催：京都府生協連
 日時：2007年1月6日(土)
 12:00~13:20
 会場：コープイン京都2F
 (中京区柳馬場蛸薬師上ル)

京都府生協連と各会員生協の相互 連絡防災通信訓練

日時：2007年1月17日(水)
 7:00~10:00
 内容：京都府生協連災害対策本部設置と立
 ち上げ、相互連絡防災通信訓練

第2回近畿食と農ふれあいフェス ティバル

主催：近畿農政局
 日時：2007年2月3日(土)
 10:00~16:00
 会場：京都市勧業館「みやこめっせ」
 第2・第3展示場
 (左京区岡崎成勝寺町9-1)

内容：食への関心を高め、「食糧自給率の
 向上」の重要性を広く再認識して
 らうための交流イベント。講演のテ
 ーマは「子どもを元気にする家庭料
 理とは(仮題)」で、講師は料理研
 究家でフードプロデューサーの土井
 善晴氏。

対象：一般市民
 入場料：無料
 ※京都府生協連はブース出展の予定。

2006年度 京都府生協連監事・ 役員研修会

主催：京都府生協連
 日時：2007年2月14日(水)
 13:30~16:00
 会場：せいきょう会館4階第1会議室
 対象：会員生協監事、役員、職員
 内容：学習講演「『生協制度見直し案』
 (生協法改正案)と法改正後の課題」
 <講師>日本生協連

Tanbou

探訪

5つの機能を兼ね備えた立命館生協の 朱雀キャンパス店

~学生にも地域の人たちにも愛される店舗めざして~

多 JR二条駅の南側、三条通と千本通が交差する角地に建つ立命館朱雀キャンパス。学
 究の雰囲気にあふれた7階建ての重厚な洋風建物で、06年9月に開設しました。

多 多彩な高度専門職業人養成大学院(法務研究科=法科大学院と経営管理研究科がある)
 と学園本部で構成され、学生は2つの科をあわせると約420人、
 教職員は約200人になります。1階の生協店舗は、学園関係者のほか、
 地域住民も利用しています。

朱 朱雀キャンパスの正面玄関を入ると、立命館大学の歴史を刻むメモ
 リアルホールがあり、その奥に生協のお店があります。ワンフロ
 アに、ピュッフェ、カフェ、コンビニ、書籍、コンシェルジェカウンターの5つの機能を
 そなえた「総合複合店舗」で、全国的にも例のない新しい形態のお店です。店内は、茶系
 と白をベースにした色づかいで、落ち着いた雰囲気につつまれています。

お 店の責任者の辰巳真理さんは、立命館衣笠キャンパスの生協食堂で4年経験し、「食
 堂の仕事がおもしろい」という明るくて元気な26歳。調理師資格も取り、いまは
 フードコーディネーターの検定試験に挑戦中とのこと。「食堂しか知らないのも、もっと
 お店のことを勉強しなくては…」と意欲的に新しい仕事に取り組んでいます。

学 学生さんは司法試験受験のための勉強にいそがしく、朝昼晩の3食を生協でとる人も
 いるほど(ただし朝はコンビニ弁当)。健康への関心も高いので、ピュッフェのメ
 ニューは、野菜を多く、肉より魚、揚げ物より煮物を重視しています。昼食は1週ごとに
 メニューを変え、夕食は定食とおぼんざいで毎日違うメニューにしています」と辰巳さん。
 一日の利用者は平均して昼食が350人ぐらい、夕食が200人ぐらいと
 のこと。食事中の学生さんから「野菜が多くておいしくて安いので、い
 つも利用しています」と感想が返ってきました。

カ フェは、コーヒー1杯一般200円で、組合員はその約30%引
 (130円)と格安で利用できます。さらに自慢は、辰巳さんみず
 から市内有名店のケーキを食べ歩いて選んだケーキのラインアップ。
 「フランス屋」「松之助」「レ・フレール・ムトウ」「京菓子菓果」とその
 名を聞いただけでケーキファンなら喜びそう。「近くにケーキ屋さんがないので、近所の
 人が子どもさんをつれて買いにこられるんです」と想定外の手ごたえも生まれています。

辰 巳さんは、「地域のみなさんにも足を運んでいただいて、“大学と地域の出合いの場”
 として利用していただけたらうれしいです」と話しています。ちなみにJR二条駅
 の北西には京都生協のお店「コープ二条駅」もあります。



立命館朱雀キャンパス外観



リサイクル容器を回収しています



会話がはさむ食事とき。おかずは食べたいものを自分で選び、重さで価格が決まります



カフェ自慢のケーキ



コンビニコーナー

立命館生協 「朱雀キャンパス店」

〒604-8415 京都市中京区西ノ京朱雀町1番地
 TEL.075-813-8470



辰巳真理さん

発行：京都府生活協同組合連合会
 TEL.075(551)1551 FAX.075(551)1552
 URL: http://ha2.seikyounet.jp/home/kyotofu.seikyoren
 E-mail: kyotofu.seikyoren@ha2.seikyounet.jp